

徳島 リトル・カジノナイト

文：日本カジノ健康保養学会 佐藤 修章

昨年10月18日、徳島県鳴門市のスパ&エコガーデン『月と花』において招待客100名（総勢130名）が参集し、『リトル・カジノナイト』が開催された。ウェルカムドリンクそしてピアノ、バイオリンの生演奏が流れるなかなかやかなムードで始まった。

室伏哲郎・日本カジノ学会理事長と阿岸祐幸・北海道大学名誉教授のスピーチに続いて、日本カジノ健康保養学会代表の中西昭憲はカジノ健康保養システムについてのプレゼンテーションを行った。イギリスの社会精神医学の『治療共同体』とドイツに見られる温泉保養地『クアオルト』の概念を相補的に取り入れたシステムと、健康老人比率の向上、生活習慣病の減少、青少年の心身の育成、街の活性化の実現に向けての財源的下支えとなるカジノの必要性を説明。徳島では鳴門、松茂にクアオルト、徳島城や勝瑞城の復元を核とした保養エリアといった街造りのモデルが想定されるのではないだろうか。

北島勝也・徳島県議会議員の乾杯の音頭で宴は始まった。

NPOイーストベガス推進協議会代表・長谷川敦氏の挨拶、ディナーを楽しみながらの歓談、川真田加穂里さん（ソプラノ）、篠原暁子さん（ピアノ）、生駒智子さん（バイオリン）によるオペラ『ジャンニ・スキッキ』など4曲のすばらしい歌声と演奏、そして、(株)マツイ・ゲーミング・マシンのご協力のもとデモンストレーションカジノも行われ大いに盛り上がった。



祝電・お祝いを頂いた方々（順不同）

飯泉嘉門 徳島県知事、岩屋毅議員、野田聖子議員、後藤田正純議員、岡本芳郎議員、仙谷由人議員、北岡秀二議員、小池正勝議員、古川武弘氏、阿波銀行頭取、木村慶一 CAI日本代表、徳田良仁 日本芸術療法学会名誉会長